

# NIPT(非侵襲性出生前遺伝学的検査)に関する説明及び同意書

## NIPTについて

NIPTの詳細につきましては、日本医学会・出生前検査認証制度等運営委員会作成の資料(別紙)を十分お読み下さい。検査について、ご自身とパートナーで十分検討していただき、受けられても受けられなくてもその選択を尊重いたします。

- ★当院は、日本医学会出生前検査認証制度の認定基幹施設である東京大学医学部附属病院の連携施設です。
- ★検査や生まれてからのこと、ケア(医療や福祉のことも含め)などについて不安や懸念などがございましたら、基幹施設産科の遺伝外来を通して、出生前コンサルト小児科医(日本小児科学会認定)に相談もできます。  
出生前コンサルト小児科医: 東京大学医学部附属病院小児科 伊藤 淳医師  
(連絡先: 東大病院 03-3815-5411→産科外来→周産期遺伝外来から予約)

## NIPT 検査の流れ

- 対象者: 妊娠 10 週 0 日～妊娠 15 週 6 日の妊婦さん(採血する日の妊娠週数)
- 胎児心拍の確認: 胎児心拍や明らかな致死的異常がないかを超音波検査で確認します
- 採血: 妊婦さんから約 10ml の血液を採取します。
- DNA 解析: 認証検査機関において、採取された血液から胎児・胎盤由来の cfDNA を抽出し、シーケンサーという機械で DNA 配列を解析します。
- 結果通知: 採血から 10 日程度で結果が通知されます(当院外来で結果説明を行います)。

## 結果の解釈

- NIPT の結果は「陰性」「陽性」「判定保留」のいずれかで示されます。
  - ・陰性: 対象とする染色体トリソミーの可能性が低いことを示します。偽陰性の可能性もゼロではないため、引き続きかかりつけ医による定期健診が必要です。
  - ・陽性: 対象とする染色体トリソミーの可能性が高いことを示します。偽陽性の可能性もあり、診断のためには確定的検査(羊水検査や絨毛検査)を受けることをお勧めします。
  - ・判定保留: 非常にまれ(0.3~0.4%)ですが、採血した血液中の胎児 DNA 量が不足している場合や、投薬の影響などで検査結果が出ないことがあります。この場合、再分析や再採血についてのご相談が必要となります。
- NIPT の結果に関する遺伝カウンセリングは、原則として、基幹施設である東京大学医学部附属病院の臨床遺伝専門医が担当します。(予約方法: 東大病院 03-3815-5411→産科外来→周産期遺伝外来, 要紹介状)

## NIPT の費用(税込・自費)

- ★当院での検査前外来(カウンセリング+胎児超音波断層法検査)  
当院通院中の方: 3,850 円  
他院通院中(初診)の方: 9,350 円
- ★NIPT 検査料(採血): 121,000 円
- ★NIPT 検査後の外来(結果説明+カウンセリング): 1,100 円
- ★(必要時)基幹施設への紹介状(診療情報提供書): 2,750 円  
.....
- ★基幹施設での個別希望の遺伝カウンセリング(2026 年 4 月時点の参考費用)  
30 分まで 8,030 円、60 分まで 12,940 円、以後30分毎に加算あり
- ★NIPT 陽性(または判定保留)時に、基幹施設で遺伝カウンセリング+確定的検査(絨毛検査や羊水検査)を受ける場合は、追加費用負担はありません。  
※確定的検査(羊水検査等)をお受けにならない場合は、別途カウンセリング料がかかります。

- (注1) 自費診療になるため、健康保険の対象にはなりません。
- (注2) カウンセリング後に NIPT を受けない場合でも、検査前外来の料金はお支払い頂きます。一度検査会社に血液が送られた後の検査費用の返金はできません。

## 検査前のカウンセリングを通じて NIPT のことをよく理解し、ご自身とパートナーにとって

必要な検査かどうか十分に考えて納得した上で、検査を受けるかどうかを決定して下さい。

患者 ID

作成日

年

月

日

## 検査を受ける前に確認していただきたいこと

ご確認できたら□にチェックしてください。

### ●検査の目的と検査でわかること

NIPT は妊婦さんの採血のみで 21 トリソミー (ダウン症候群)、18 トリソミー、13 トリソミーについての『可能性』を調べるスクリーニング検査です。

赤ちゃんの先天性疾患やご病気のすべてがわかるわけではありません。性別もわかりません。

NIPT は偽陽性・偽陰性の可能性もある非確定的検査です。

検査が陽性で診断をご希望される場合は、基幹病院の遺伝カウンセリング外来を受診し、確定的検査 (羊水検査や絨毛検査) を受けることをお勧めします。

### ●NIPT 検査概要

すべて自費診療になります (費用は前述)。

採血を行い、血液中に浮遊している胎児 DNA を解析する検査であり、結果が出るまでに約 10 日かかります。

検査結果は、陰性・陽性・判定保留 のいずれかです。

結果に関する遺伝カウンセリングは、原則として基幹施設である東京大学医学部附属病院の臨床遺伝専門医が担当します。

### ●検査を受ける前に知っておきたいこと

出生前検査は、赤ちゃんの一部の染色体疾患の有無を調べておくことで、赤ちゃんと妊婦さんの状態に合わせた最適な分娩方法や療育環境を整える準備をするための検査ともいえます。

「陰性」以外の結果がでることで、さまざまな困難に直面する可能性があります。

胎児の異常自体を理由にした人工妊娠中絶は認められていません。あくまでも身体的または経済的理由により妊娠の継続が母体の健康に影響すると医師が判断することで、母体保護法下での中絶が認められます (妊娠 22 週未満)。妊娠中断の処置は、相応の医療上のリスクを伴います。

妊婦さん自身の染色体疾患や悪性腫瘍などが、この検査を契機に発見されることがあります。

NIPT に関する遺伝カウンセリングの実施、検査結果に関するデータは個人情報を含まない形で出生前検査認証制度等運営委員会に定期的に報告されます。

患者 ID

作成日

年

月

日

## 同意書

東京警察病院 病院長 殿

私は、「NIPT(非侵襲性出生前遺伝学的検査)検査を実施するにあたり、上記内容の説明を受け、理解した上で検査を受けることに同意します。

上記に関する同意の意思を示すため、以下に署名をします。

### ●検査を受ける方の氏名

・同意された日:西暦 20 年 月 日

ご署名(自筆)

### ●同席者の氏名

同意された日:西暦 20 年 月 日

パートナー/配偶者ご署名(自筆)

※以下、医療機関使用欄:

### ●担当者 記入欄

・説明した日:西暦 20 年 月 日

東京警察病院

医師

印

※署名がない場合、本書は無効となります。